

愛知万博20周年記念事業実行委員会
2025（令和7）年度事業計画（案）

1 愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」各行催事の企画・実施

（1）常設展示の企画・実施

- ・ 地球市民交流センター、愛・地球博記念館をはじめ、愛・地球博記念公園各所において会期を通じて愛知万博を振り返り、考えるきっかけとなる展示・装飾等を実施する。

（2）実行委員会主催行催事の実施

- ・ 日本一の産出額を誇る花きの展示販売を行うフラワーピクニックを始め、国際交流や環境をテーマにした行催事を週末を中心に実施する。
- ・ 愛知万博の理念や成果を振り返り、未来につなぐシンポジウムやフォーラム等を実施する。

（3）実行委員会以外の主体と協働で行う行催事の実施

- ・ （一財）地球産業文化研究所（GISPRI）の「モリゾー&キッコロミュージカル」やジブリパークと連携した「鈴木敏夫とジブリ展」、愛知県美術館との「フランス・オーギュスト・ピサリー特別展示」など他主体と協働で行う行催事を実施する。

（4）実行委員会以外の主体と連携して行う行催事の調整

- ・ 会期中に「愛・地球博20祭」の目的に賛同し、PRや盛り上げに資する行催事を連携して実施する団体等との企画調整を行う。

※行催事の概要は別紙1のとおり

2 広報の実施

会期を通じて愛・地球博20祭の行催事の紹介を行い、県内全体の機運醸成を図り、多くの方の来場を促す。

- （1）巡回パネル展及びイベントへのPR出展
- （2）54市町村ご当地モリゾー・キッコロデザインを活用したPR
- （3）PRラッピング車両等の運行
- （4）インフルエンサーを活用したPR
- （5）公式情報発信動画サイト
- （6）交通広告等の掲出によるPR
- （7）その他、公式ホームページ、SNS等による情報発信など

※広報の実施内容は別紙2のとおり

○ スケジュール

	3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月			
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
常設展示	3/25～9/25 『地球の樹』『愛・地球博記念館特別展示』『コミュニティガーデン「風の丘」』『彩の回廊』『手のひらタイムトラベル』															
主催 行催事	3/25 OPセレモニー															
	3/23 未来共想フォーラムⅠ 愛・地球博20祭前夜祭		4/19 愛・地球リレー シンポジウム①	4/26～5/6 遊びと学びの 体験フィールド	5/10,11,17,18,24,25 集まれ！あいちの魅力博。		6/7,8,11～15 全員集合！地球まもり隊	7/5,6,12,13 地球大交流フェスタ	8/2,3,9～11,16,17 エンジョイサマー・ ナイトファンタジー	8/23,24,30,31 エンジョイサマー	9/13～25 サステナブル芸術祭					
協働・連携 行催事	3/25～30, 4/5,6 フラワーピクニック				5/18 未来共想フォーラムⅡ・Ⅲ		6/14,15 国連こども環境ポスター展＆ワークショップ	7/6 「地球大交流グレートジャーニー」対談	8/1～3,8～10,22～24,29～31 地球を愛する学園祭	9/14 未来共想フォーラムⅤ	9/23 名古屋フィルハーモニー 交響楽団コンサート					
							6/20 カナダ先住民族クリーの長老の語りと「虹の戦士」講演	7/6 未来共想フォーラムⅣ	8/11 愛・地球リレーシンポジウム②	9/13 愛・地球リレーシンポジウム③						
	3/28～30 ・モリゾー＆キッコロミュージカル ・Think Planetary Act Individual		4/12,13 モリコロパーク大道芸フェスティバル2025	4/20 第35回トヨタ博物館クラシックカー・フェスティバル	5/17 介助犬フェスタ 2025	5/31,6/1 器と暮らし市vol.7	6/1 世界ALSデー in Nagoya みんなでゴロンしよう！	6/21,22 YON FES 2025	6/28,29 てととマーケット		8/17 第18回子ども商店街	9/6,7 手羽先サミット®プロデュース ノスタルジックカー大行列＆キッチンカー祭り	9/13～15 全日本ぎょうざ祭り2025秋	9/20,21 モリコロパーク秋まつり		
	3/29 TEENS ROCK IN AICHI 2025 15th Anniversary		4/26～5/6 ・愛・地球博同窓会 ・モリコロパークdeこどもTシャツ作品展	4/26～5/6 全日本うまいもの祭り2025inモリコロパーク		6/7,8 欧州車の祭典ミラフィオーリ	6/7,8 ミライLabo 2nd									
	3/29,30 モリコロパーク春まつり															
					4/11～6/8 フランス・オービュッソンタピスリー 『千と千尋の神隠し』特別展示 @愛知県美術館					7/4～8/17 フランス・オービュッソンタピスリー 『千と千尋の神隠し』特別展示 @愛知県美術館				9/7 愛知万博/愛・地球博20周年記念の「集い」(仮称)		
											7/12～9/25 鈴木敏夫とジブリ展					

1 常設展示

地球の樹



愛知県出身の光の切り絵作家 酒井敦美氏の協力のもと、ツリー状の立体物に光や映像を用いて切り絵を映し出す展示を行います。

(地球市民交流センター屋内広場)

愛・地球博記念館特別展示



過去から現在までの公園の移り変わり、万博の理念と開幕までの歩み、様々な取組と成果等を、映像やイラストを活用しながら子どもたちにも楽しく学べる演出を行います。

(愛・地球博記念館)

コミュニティガーデン「風の丘」



市民参加で人や生き物が集う屋上庭園を作ります。

(地球市民交流センター屋上庭園)

彩（いろどり）の回廊



デザインや建築を学ぶ愛知県内の12大学の学生が参加し、公園を季節ごとに彩ります。

(園内各所)

手のひらタイムトラベル



謎解きをしながら公園を散策し、愛知万博の当時の風景を映像で振り返るデジタルスタンプラリーです。

(園内各所)

2 実行委員会主催行催事

○テーマを設け、週末を中心に展開する行催事

フラワーピクニック 3/25(火)～30(日)、4/5・6(土・日) 日本一の産出額を誇る愛知の花をテーマとした、国内最大級の花のマルシェ ・生花や花をつかったグッズ等の販売 ・食用の花を使ったスイーツの販売 ・花をテーマとしたワークショップの開催 	遊びと学びの体験フィールド 4/26(土)～5/6(火・祝) モビリティやものづくりに関する技術を楽しむ学べるイベント ・ドローンの操縦体験や飛行モビリティの展示 ・ロボットなどの展示・体験 ・小型モビリティや働く車の展示・体験 	集まれ！あいちの魅力博。 5/10・11、17・18、24・25(土・日) 愛知県内の市町村のナンバーワン・オンリーワンが大集合 ・各市町村がナンバーワン・オンリーワンをテーマにグルメや歴史文化・自然・産業などを紹介するブースやキッチンカーを出店 ・伝統芸能や祭りの紹介、山車からくりの実演、学生によるパフォーマンス 	全員集合！地球まもり隊 6/7・8(土・日)、11(水)～15(日) 展示、講座やフィールドワークなどを通じて親子で環境を学ぶイベント ・モリコロパークに生息する動植物や世界の絶滅危惧種を紹介するパネル展示 ・公園内での自然観察フィールドワーク ・プロギングの開催 
地球大交流フェスタ 7/5・6、12・13(土・日) 世界の文化・グルメなどを体験しながら国際交流を学ぶイベント ・一市町村一国フレンドシップ事業を始めとする取組紹介、国内外の劇団やアーティストによる世界の民族芸能を披露するステージ ・「世界がもし100人の村だったら」編著者 池田香代子氏によるトークショー 	地球を愛する学園祭 8/1～3、8～10、22～24、29～31(金・土・日) 愛知県内の大学生等が「自然の叡智」について考え・発信します ・愛知万博のメインテーマ「自然の叡智」について、大学生が考えたことを広く発信するための展示やワークショップ等を行うブースを出展 	エンジョイサマー・ナイトファンタジー 8/2・3、9～11、16・17、23・24、30・31(土・日・祝) 水を使って楽しみながら学ぶコンテンツや夏の夜を楽しむイベントが満載 ・愛知の歴史を楽しく学ぶことができる大規模な水鉄砲合戦や暑い夏を乗り切るための知恵を学べるワークショップ ・縁日や盆踊り、ドローンショーなど 	サステナブル芸術祭 9/13(土)～25(木) 「地球を楽しむ」をテーマとした複合的な芸術祭 ・映画監督の堤幸彦氏が設定するテーマに沿った映像作品を募集し期間中に上映 ・障がい者アートの展示、廃材を使ったアートの展示・楽器演奏、自然や地球をテーマとした創作ダンスパフォーマンス 

○愛知万博の理念や成果を振り返り、未来に継承する行催事

愛・地球リレーシンポジウム 2025 4/19(土)、8/11(月・祝)、9/13(土) 愛知万博の理念と成果を未来につなげるリレーシンポジウム 愛・地球博の理念や成果を振り返るとともに、その理念や成果がどのように継承・発展されてきたか、また、未来にどのようにつなげていくのかについて、過去、現在、未来の三つの視点から見つめるシンポジウムを開催（全3回）	地球大交流・未来共創プロジェクト 3/23(木)、5/18(日)、6/14・15(土・日)、6/20(金)、7/6(日)、9/14(日) 愛知万博の理念の継承・発展を目的としたフォーラムとイベント 総合地球環境研究所、野外民族博物館リトルワールド、愛知県国際交流協会、愛知県立大学と協力し、愛知万博の理念の継承・発展を目的としたフォーラム（全5回）や企画を実施	モリゾー&キッコロミュージカル Think Planetary Act Individual 3/28(金)～30(日) 自然の大切さを楽しみながら感じることができるミュージカルや地球の未来を考えるフォーラムなど 2008年スペイン・サラゴサ万博で好評を博した子ども向けミュージカルを2025年の記念すべき年に相応しい内容にアップデートして上演。その他、愛・地球博から未来につながるメッセージを来場者と共に体感できるイベント実施	鈴木敏夫とジブリ展 7/12(土)～9/25(木) 愛知県出身のスタジオジブリプロデューサー鈴木敏夫氏に焦点を当てた展覧会 世界を代表するアニメーション映画を世に送り出してきた鈴木敏夫氏が、戦後の名古屋で生まれ育ち、昭和、平成、令和を駆け続けてきた中で出会った映画や音楽などとその時代背景を紹介するとともに、ジブリ映画誕生の秘密をひも解く企画展示を実施	オービュッソントピスリー特別展示 4/11(金)～6/8(日)、7/4(金)～8/17(日) (愛知県美術館) スタジオジブリ作品『千と千尋の神隠し』の一場面を表現したタピスリーを特別展示 大阪・関西万博との連携企画として、フランス・オービュッソン国際タピスリーセンターが制作したスタジオジブリ作品『千と千尋の神隠し』の一場面を表現したタピスリーを日本で初めて展示（大阪・関西万博のフランスパビリオンでは映画『もののけ姫』の一場面を表現したタピスリーを展示）
--	---	---	---	--

画像はイメージです。

1 巡回パネル展及びイベントへの PR 出展

県内市町村等での巡回パネル展や県内で開催するイベント等での PR 出展を実施。



2 54 市町村ご当地モリゾー・キッコロデザインを活用した PR

全県一丸となって広く記念事業を PR するため、県内市町村の祭りや名所、特産品等とモリゾー・キッコロがコラボしたデザインを使用し、県内全域で広く活用。



<活用事例（一例）>



のぼり



名刺



リンクバナー

3 PR ラッピング車両等の運行

リニモ及び名古屋鉄道の車両に愛・地球博 20 祭を PR するラッピング装飾をして運行。また、愛知環状鉄道との連携企画として、愛知万博開催当時の復刻車両を運行。

<リニモ>

運行期間：2024. 9. 29～2025. 9. 25



<名古屋鉄道>

運行期間：2025. 2. 17～2025. 9. 25



<愛知環状鉄道>

運行期間：2025. 3. 13～2025. 9. 25



4 インフルエンサーを活用した PR

愛知のお出かけ情報やグルメ情報などを発信する 7 組のインフルエンサーによる広報チーム「愛知万博 20 周年記念事業宣伝隊（愛称：万博宣隊）」を結成し、Instagram において、愛・地球博 20 祭の開催情報を発信。



5 公式情報発信動画サイト（AICHI LOVE THE EARTH チャンネル）

インフルエンサーの撮影した動画やイベント当日のレポート動画、イベント関係者インタビュー、メイキング映像、愛知万博を振り返るコンテンツなどを配信。

イベントレポート	イベント当日の会場の様子を SKE48 や BOYS AND MEN などのゲストが紹介する映像を配信。
万博宣隊	万博宣隊が記念事業の見どころやおすすめスポットなどを紹介した映像を配信。
メイキング	愛・地球博 20 祭のシンボル「地球の樹」等の常設展示や記念品の制作過程の映像、イベントに参画する関係者や学生のインタビュー等を配信。
愛知万博物語	万博おばあちゃん始め、愛知万博にゆかりのある方々に愛知万博当時の思い出などを語る映像を配信予定。

6 交通広告等の掲出による PR

愛・地球博記念公園にアクセスする際の主要な公共交通機関となるリニモ、愛知環状鉄道、名古屋市営地下鉄のほか、名古屋鉄道及び J R の県内主要駅などにおいて交通広告を展開。

※掲出イメージ



中吊り広告



壁面広告



デジタルサイネージ